

⑤日野岩田坂線

路線の概要

現在の計画

- 日野岩田坂線は、昭和42年の岐阜市内の都市計画道路網の見直しを機に、東部市街地と中心部とを結ぶ東西方向の幹線街路として決定されました。
- 日野～岩田を起終点とし、計画延長1,460m、標準幅員16mの幹線街路として都市計画決定しています。

整備状況

- 全線未改良で、現道があります。



見直しの理由・内容

路線の主な役割・機能

- 東部市街地の東西方向の補助幹線街路として、地域内の幹線道路を連絡する機能が求められていましたが、その機能は区間北側に整備された国道156号岐阜東バイパスに転換しつつあります。

見直しの理由

廃止

代替ルート

- 国道156号岐阜東バイパスの整備により現道の交通がバイパスに転換していることから、東西方向の幹線街路としての機能はバイパスに転換しており、**当区間の求められる役割や機能を充足している**と考えられます。
- 当区間の現道は、既に2車線の車道が整備されており、またバイパスの整備に伴い混雑が解消されたことから、**当区間の都市計画道路の計画を廃止し、現道のままとしても道路機能が確保**できていると考えられます。

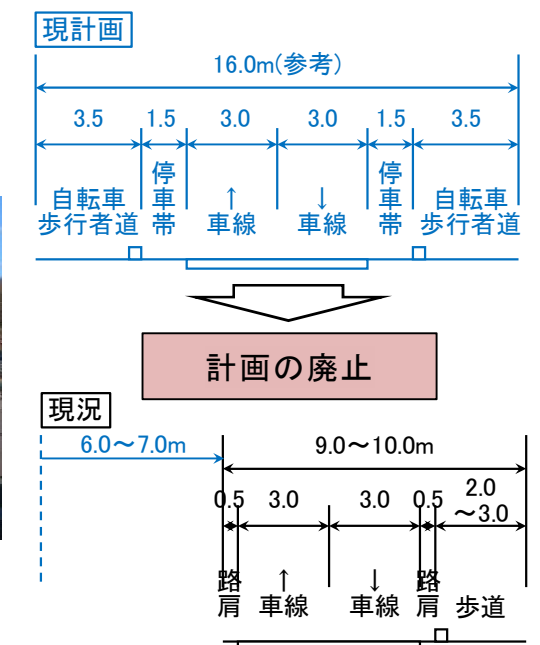
歩行者・自転車の状況

- 現道は南側のみ片側歩道が整備されていますが、北側には沿道に建物が立地しておらず、歩行者や自転車が多く見込めないため、**現況の片側歩道でも歩道機能は確保**できていると考えられます。

周辺路線の状況



道路断面図(参考)

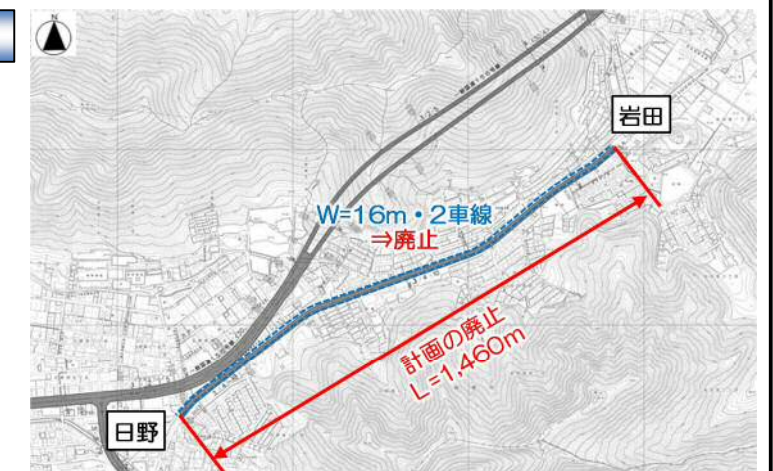


都市計画変更(案)の内容

【3・4・10 日野岩田坂線】

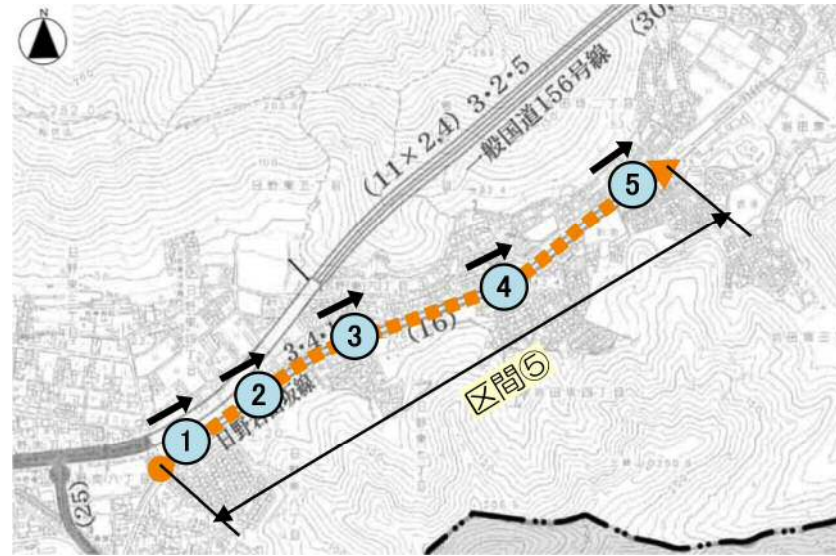
- 全線延長約1,460mは、計画幅員16m・2車線から「**計画の廃止**」と考えます。

都市計画変更(案)平面図



⑤ 日野岩田坂線

現地の状況写真



1



2



3



4



5

